



食べてみんな元気

食育だより
令和7年4月号
知立市学校給食センター



ご入学・ご進級おめでとうございます。新年度の学校生活が始まりました。子どもたちが元気に学校生活を送れるように、安全安心に留意し、心を込めて給食を作っていきます。

学校給食の役割について

栄養バランスのとれた食事を提供し、健康の保持増進・体位の向上を図ります。

準備から片付けの活動を通し、望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けます。

地場産物や郷土料理、行事食を通して、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めます。

献立表もご覧ください！
栄養価や食品の記載だけではなく、知立市産の食材の紹介や、吹き出しによる献立の説明も行っています。ご家庭で、お子さんと読んでみてください！

食物アレルギーへの理解を深めるための知識

食物アレルギーとは、本来は無害であるはずの食べ物に対し、体を守るための免疫が過敏に反応して起こる有害な症状のことです。数分で命に関わる症状が出ることもあるため、アレルギーのある本人だけでなく周りの人も理解することが大切です。

食物アレルギーは、食物に含まれるたんぱく質が原因となり、さまざまな食品で起こります。生の果物や野菜などを食べた時に、口の中やのどがピリピリしたり、かゆくなったりする「口腔アレルギー症候群」は、花粉症の人がなりやすいですが、加熱すると症状が出にくくなります。

食物アレルギーの症状

- 粘膜**：唇やまぶたの腫れ、鼻水など
- 呼吸器**：息苦しさ、咳、ゼーゼーする（ぜん鳴）など
- 皮膚**：かゆみ、じんましんなど
- 消化器**：腹痛、嘔吐など
- 全身**：アナフィラキシー

知立市の食物アレルギー対応の基本方針

きまり

① 食物アレルギーの原因となる食品が入っている料理は、全て食べられません。
ただし、卵や青果物などは加熱したら食べられる、飲用牛乳をやめればおかずに乳製品が含まれても減らさずに食べられる、小麦や大豆の調味料やごま油は食べられると医師が診断した場合は、その対応が可能です。

② 食物アレルギーの配慮が必要な児童生徒は、「学校生活管理指導表」の提出が毎年必要です。

対応できること

- ① 「卵、乳、えび、いか」は、アレルギー対応食が提供できます。
- ② 飲用牛乳のみ提供、または飲用牛乳の除去が可能です。
- ③ 使用食料材が分かる書類を提供したり、アレルゲンの有無を伝えたりすることができます。

新たに申請したい方は、担任へ伝えてください。



令和7年度から変更になること

- ① 食品表示基準の変更により、食物アレルギー予定献立表に「松茸」は記載されません。
- ② 給食に使用しない食品に「マカダミアナッツ」が追加されました。

〈 給食の食材費高騰と公費負担による保護者等支援について 〉

知立市の学校給食においては、「給食費」という形で保護者等の皆様にご負担いただいております。1食あたり小学校250円・中学校280円としています。「給食費」に相当するのは、食材費であって、学校給食センターでの調理にかかる人件費や光熱水費などの費用は含まれていません。

コロナ禍を経て、様々なモノの価格が上がっている社会情勢のなか、給食用の食材費も例外ではなく高騰が続いています。

どのくらいの影響があるかというと、…。

令和4年度に提供した実際のメニューを今作るといくらになるか比較してみます。

▶ 5月献立

ごはん / 牛乳 / 麻婆豆腐 / コーン焼売 / きゅうりのナムル

中学校の場合	食材費	給食費超過額	物価上昇額
令和4年度	288円	8円	—
令和6年度	333円	53円	45円 ↑↑



あくまでも、一例として試算した結果です。

子どもたちに安心安全でおいしい給食をお届けするため、栄養価を考えながら食材費をできるだけ抑える工夫をしています。

しかし、それでも令和4年度実績では1食あたり13.6円の食材費超過が生じており、令和7年度においても1食あたり50円の超過を見込んでいます。今年度も引き続き学校給食における物価高騰分の公費負担を継続し、保護者等の皆様の負担軽減を図ります。

対象となるのは知立市給食センターで調理する給食のため、知立市立小中学校の児童および生徒です。

令和6年度に学校給食センターで実施した給食に関するアンケートでは、「給食は好きですか」の問いに、小学校は92.0%、中学校は85.1%の児童生徒が「好き」と答えています。好き嫌い個人差が大きい状況ですが、味覚が育つ時期に様々な味を経験することは、味覚の発達や栄養バランスの良い食事を摂りやすくなることにつながると考えています。苦手な食材もできるだけおいしく食べられるように献立を工夫し、できるだけ多くの児童生徒が食べられる学校給食を目指してまいります。